

平成28年度青葉小だより

第5号

★青葉小学校の目標!

ときをまもり・ばをきよめ・れいをただす
時を守り・場を清め・礼を正す

北九州市若松区青葉台西3-1-1
北九州市立青葉小学校 電話741-5511
H. 28. 6. 24 文責 校長 田中 理章

平日開催の学習参観でしたが沢山のご出席、ありがとうございました!!

6月15日(水)に本年度2回目の学習参観を実施しました。平日開催にも関わらず沢山の保護者の皆様が参観してくださったお陰で子どもたちもやる気満々の学習参観となりました。その後各教室で行った学級懇談会にも多くの保護者の方々がご出席してくださっている様子を見て、保護者の皆様方の学校教育への熱意を感じました。皆様方の熱意をしっかりと受け止め、今まで以上に頑張りたいと職員一同気持ちを新たにいたしました。6月の蒸し暑さの中、参観していただきまして本当にありがとうございました。



学校評議員会を開催

しました!

6月21日(火)に本年度第1回目の学校評議員会を開催しました。学校評議員会や要望等に関する意見や学校関係者の方々の解決に向けてご示唆の方から話す。今話題に上っている「委員」と同じような役割を担っているものです。校長が依頼して保護者代表・地域の役職者・前小中学校長等で構成されています。今回は現在の学校の様子をお話ししたり、学校以外の立場から色々なご意見をいただいたりしました。今後ともよろしくお願いいたします。

水泳学習が始まりました!

6月8日(水)の5校時に6年生がプール清掃に取り組みました。1年間の汚れをしっかりと落としながら、びしょ濡れになさずに取り組んでいる6年生の姿に感心させられました。翌週の14日には本格的なプール学習が始まりました。



プール学習にしましては「1に安全、2に安全」というスタンスで事故防止に努めています。そのため、服装やプールサイドでの約束など厳しく指導していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

もうすぐ「七夕」!夜空の星を眺めてみよう! 惑星の意味を知っていますか?

今週の火曜日21日は夏至でした。1年で最も昼間の長い時期となっています。緯度の高いヨーロッパや北アメリカ、ロシアなどでは白夜の季節となっています。話は変わりますが、もうすぐ「七夕」ですね。夏の星座であること座のベガ(織り姫星)とわし座のアルタイル(牽牛星)が1年に一度、天の川を渡って会うことが出来るというお話は誰も知っているお話です。しかし、実際の夜空を眺めて、織り姫星や牽牛星を見つけたら、この2つの星に、はくちょう座のデネブを加えて出来る大きな三角形を夏の大きな三角形と知っていたり、見たりしたことがある人は少ないかもしれません。是非、梅雨の晴れ間から見える星々を眺めてみてください。また、7月中旬の夜9時頃までは3つの惑星を観察することが出来ます。夜暗くなった頃の西の空には木星、10時頃の南の空には火星と土星を見ることが出来ます。特に火星はオレンジ色が強く明るいので分かりやすいと思います。ところで皆さんは、木星や火星・土星などをどうして「惑星」というか知っていますか。惑星とは太陽の回りを回っている天体の総称です。もちろん地球も太陽系の惑星の1つです。夜空に輝いている多くの星は「恒星」と呼ばれ太陽のように自ら輝いているのもです。このような「恒星」は地球が太陽の回りを1年かけて回っているのが原因で季節毎に見える星々が変化していきます。それに比べ惑星は地球と同じように太陽の回りを回っているため、「恒星」とは別の動き方をします。昔の人は他の星とは違う動きをする星を見て、ギリシャの人はプラネテス(放浪者・さまよう者)と名付けました。英語ではプラネットと呼ばれました。日本ではその昔、このように変な動きをすることから、惑星を「惑星」や遊んでいる星「遊星」と名付けていたそうです。その後、日本では明治時代になって「惑星」という呼び名に統一されたそうです。

